

第 1 回 ロボット S I 検定新 3 級試験

団体受験 受験案内

Ver 1.0

2025 年 11 月 4 日

(一社) 日本ロボットシステムインテグレート協会

※受験案内の内容は随時更新されます。常に最新のバージョンをご確認ください。

【お問い合わせ先】

ロボット S I 検定事務局（一般社団法人日本ロボットシステムインテグレート協会内）

〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号 機械振興会館 B108 号室

TEL : 03(6453)0131 | FAX : 03(6453)0132 | MAIL : sier@jarsia.jp

団体受験案内・申し込み～検定合格証書発行までの流れ

1. 団体受験とは

団体受験とは、教育機関等が団体で申し込みを行う受験のことです。団体で受験する場合、申込団体が設置・保有する施設において所属する学生・生徒・受講生等を対象に団体単位で試験を実施します。団体申込に必要な受験者数は、10 名以上（但し、2027 年 3 月 31 日までは学校関係に関しては5 名以上とします）です。

2. 団体受験における申込条件

団体受験への申し込みには、次の申込条件を満たす必要があります。

<全般>

- (1) 教育機関(大学・短期大学・専門学校・高校・職業訓練校・スクール等)の団体であること。
- (2) 団体受験を行うにあたり、適切な責任者がいること。
- (3) 1 回の受験者数が 5 名以上であること。

<学科試験>

- (4) 学科試験実施にあたり、受験会場はスクール型の教室あるいは会議室等を、試験準備～試験終了までの 1 時間程度確保できること。（事前説明 15 分、試験時間 30 分）

<実技試験>

- (5) 実技試験実施にあたり、次の要件を満たすこと。
 - ① 試験機は 6 軸多関節ロボットを使用すること ※試験事務局認定のシミュレーション機器（実際のティーチングペンダントが接続されている、検定試験用モデルが取り込まれたシミュレーター）での受験も可能。
 - ② 試験機の中には原点復帰プログラムのみ入れていること。
 - ③ 試験機のハンド開閉の I/O 設定は事前に提出すること。
 - ④ 試験機材（試験事務局より貸出）を設置できること。
 - ⑤ 試験機材のワークを掴むことができるハンドがあること。
 - ⑥ 実技試験は、ロボット 1 台につき 1 時間で 2 名実施することが可能。台数により、1 日で試験できる人数が変動することを理解したうえで、試験スケジュールを組むこと。

<人員>

- (6) 当該ロボットを使用しての講義を行っている教員等、当該ロボットに関し熟知している担当者が 1 名試験をサポート（トラブル対応等）できること（以下、試験サポート担当者とする）。
- (7) 試験の運営については、試験事務局から派遣する検定監督官の指示に従いながら進めること。

3. 試験会場

試験会場ついて、以下の試験会場規約を遵守いただきます。

- (1) 試験会場、及び試験サポート担当者 1 名の人員は、申込団体が責任をもって確保すること。

- (2) 届け出た団体受験申込書の記載内容に従い、試験を実施し、これを変更する場合には、事前に試験事務局の承諾を得ること。
- (3) 適切な採光と静粛性を確保し受験者が試験に集中できる環境を整えること。
- (4) 試験は試験事務局からの指示に従い、公正かつ厳正に、不正が起こらないよう実施すること。
- (5) 試験会場において個別判断を要する事態が生じた場合は、必ずその事態を現地に派遣された検定監督官または試験事務局に連絡し、会場担当者の判断による行動を行わないこと。
- (6) 試験部材等の配布・回収に注意し、部数管理を徹底すること。また、試験前後における問題冊子の保管においては、責任者以外の目に触れないように管理すること。
- (7) 試験問題に関して、これを複写・複製せず、また他人にこれを伝え漏洩しないこと。試験終了後、試験事務局への返送物以外の資材等は、実施責任者の管理のうえ廃棄すること。
- (8) 合否結果や検定合格証書は、試験実施団体担当者から受験者に直接渡すか、もしくは試験実施団体が負担し郵送にて受験者宛に送付すること。
- (9) 個人情報の取扱いには細心の注意を払うこと。
- (10) 試験事務局からの運営に関する問い合わせに対して全面的に協力すること。
- (11) 試験当日は、各団体で試験サポート担当者 1 名を配置のうえ、試験を実施すること。また、問題の回収や名簿の作成など、試験事務局の指示に従い試験運営全般を支援すること。

4. 団体受験の申し込み～検定合格証書受取りまでの流れ

STEP1	<u>団体試験申し込み</u> 「団体受験 受験案内」をご確認のうえ、「ロボット S I 検定新 3 級試験 団体受験 申込フォーム」を記入の上、メールまたは FAX から申し込みを行ってください。 団体受験申込フォームはこちらからダウンロードできます： <申込フォーム> https://si-kentei.com/doc/moushikomi2025n3.docx <受験者リスト> https://si-kentei.com/doc/list2025n3.xlsx 【申込フォーム送信先】 ロボット S I 検定事務局（日本ロボットシステムインテグレート協会内） MAIL： sier@jarsia.jp FAX： 03(6453)0132 申し込み時に記載いただく内容は以下項目です。 ・ 団体に関する基本情報 ・ 試験会場に関する確認要件 ・ 試験実施希望日時 ・ 受験者情報（氏名、ふりがな、学年、生年月日、メールアドレス（オープンバッジを送る必要があるため※）、性別、安全特別教育の終了有無）
-------	--

	※メールアドレスが無い場合は、合格証の発行のみとなりオープンバッジは発行されません。 ・ 試験サポートをする担当者 1 名の基本情報（所属、氏名、電話番号、メールアドレス等）
--	--



STEP2	<u>団体受験可否に関する通知の受領</u> 試験事務局にて、試験会場として適切であるかの要件確認後、実施可否の判定・試験実施日等について通知します。
-------	--



STEP3	<u>安全教育ビデオの視聴</u> 試験事務局で作成した安全教育ビデオを受験者に視聴させてください。（安全特別教育を修了している受験者は視聴不要）
-------	---



STEP4	<u>試験問題・試験機材等の送付</u> 試験事務局から受験票・試験問題・実技試験で使用する機材一式を送付いたします。 試験日の 1 週間前までにお送りしておりますが、期日を過ぎても届かない場合は、試験事務局までご連絡ください。 届いた試験問題等の数量や内容に間違いがないか内容物を確認してください。 試験問題は、漏洩・紛失しないように担当責任者が管理してください。
-------	---



STEP5	<u>試験実施</u> 学科試験および実技試験を行います。まず、学科試験を全受講者が受けたあと、実技試験を実施してください。 試験の実施手順については、団体受験可否に関する通知の受領時にお送りする「ロボット S I 検定学科試験運営マニュアル」及び「ロボット S I 検定実技試験運営マニュアル」をご確認ください。 試験完了後、問題用紙・解答用紙・実技試験の結果、その他実技試験で使用した機材等を、まとめて試験事務局へ返送してください。返送用送り状（着払）は試験事務局にて用意します。（遅くとも、試験終了後 3 日以内にご返送願います。）
-------	--



STEP6	<u>合否結果の受領</u> 合格通知をまとめて、試験事務局から団体受験の担当責任者へメールでご連絡します。団体受験の担当責任者から受験者へ合格通知を行ってください。
-------	--



STEP7	<u>合格証とオープンバッジの発行</u>
-------	-------------------------------------

	合格証をまとめて、試験事務局から団体受験の担当責任者へ郵送します。また、合格者の個人メールアドレスへ、試験事務局からオープンバッジの発行を連絡します。メールアドレスをご提供いただけない場合は、紙の合格証のみの発行となります。
--	--

団体試験概要

1. 試験概要

1. 1 試験日時

試験種別	試験日	着席時刻 (注意事項説明開始)	試験時刻 (30分)	途中入退室
学科試験	各団体の希望日を 基に決定	試験開始 15 分前	30分	原則不可

試験種別	試験日	待機室着席時刻 (注意事項説明開始)	試験入室時刻 (試験機器の確認)	試験時刻(30分)
実技試験	各団体の希望日 を基に決定	各受験者 30 分		

1. 2 科目と範囲

(1) 学科試験

ロボット S I 検定新 3 級公式テキスト相当レベルの知識。

(2) 実技試験

ロボットの基本操作、ロボットプログラムの作成、ロボットプログラムの実行、ピック&プレイスの動作。

1. 3 出題形式、合否判定基準等

(1) 試験種別と方法

試験種別	試験方法
学科試験	四肢択一方式により回答する。出題数 20 問、回答時間 30 分。
実技試験	支給された機器・材料（ロボット・ワーク等）を使用し、与えられた問題を 30 分以内に完成させる。30 分経過後、検定監督官に動きのレビューを行う。

(2) 実技試験実施方法

- ・ 1 人 1 台の検定装置を使用してプログラム作成とロボットの動作を行います。
- ・ 会場の検定装置に設定変更、接続等の作業は不要です。そのまま使用できる状態になっています。
- ・ 制限時間 30 分以内に、(A) プログラムの作成、(B) ティーチング、(C) 動作確認まで終わらせてください。30 分経過後、検定監督官に動きのレビューを行い採点を受けてください。
- ・ 会場に準備されているものは、検定装置（ワーク、ティーチペンダント、プログラム作成用 PC 含む）、

ヘルメットのみです。

- ・ 作業終了後、試験官の確認を受けてください。課題が未完成であっても採点を行いますので、必ず試験官の確認を受けてください。

（３）実技試験における危険行為の禁止

以下のような危険行為は絶対に行わないでください。危険行為が見受けられた場合は、試験を中止し退場していただくこともあります。

- ① ヘルメットを着用せずにロボットを動作させる。
- ② ロボットの動作確認でオーバーライドを最初から 100% にして動かす。
- ③ ロボットの動作中に稼働範囲内に体の一部が接触する行為。

など

（４）合否判定

学科試験の合否判定は原則として 80 点、実技試験の合否判定は原則として 80 点、を合格基準点として行います。ただし、実際の平均点が、合格基準点から著しく乖離した場合は、試験委員と試験実施事務局から構成される検討会を開催いたします。その結果、必要があると判断された場合には、合格基準の事後的な調整を行う場合があります。

1. 4 受験会場（学科、実技）

各団体が指定した会場で実施します。

2 受験申し込み方法

2. 1 申込みの概要

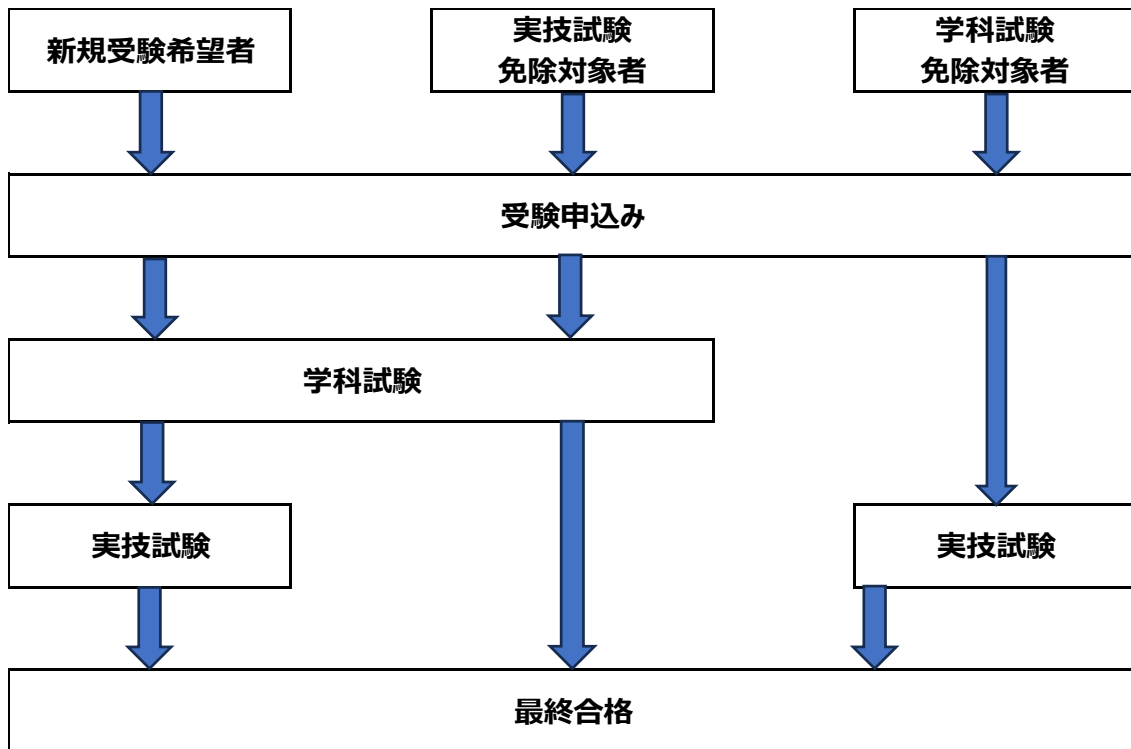
申込み受付期間	2025 年 11 月 4 日（火）～2026 年 1 月 30 日（金）迄
申込み資格	・授業等でロボットの安全特別教育を修了している者。安全特別教育を修了していない場合は、当会指定の安全教育ビデオを受験までに視聴いただけること。
申込手順	<u>団体試験申し込み</u> 「団体受験 受験案内」をご確認のうえ、「ロボット SI 検定新 3 級試験 団体受験 申込フォーム」を記入の上、メールまたは FAX から申し込みを行ってください。 団受験申込フォームはこちらからダウンロードできます：

	<申込フォーム> https://si-kentei.com/doc/moushikomi2025n3.docx <受験者リスト> https://si-kentei.com/doc/list2025n3.xlsx 【申込フォーム送信先】 ロボットS I 検定事務局（日本ロボットシステムインテグレート協会内） MAIL : sier@jarsia.jp FAX : 03(6453)0132 申し込み時に記載いただく内容は以下項目です。 ・ 団体に関する基本情報 ・ 試験会場に関する確認要件 ・ 試験実施希望日時 ・ 受験者情報（氏名、ふりがな、学年、生年月日、メールアドレス（オープンバッジを送る必要があるため※）、性別、安全特別教育の終了有無） ・ ※メールアドレスが無い場合は、合格証の発行のみとなりオープンバッジは発行されません。 ・ 試験サポートをする担当者 1 名の基本情報（所属、氏名、電話番号、メールアドレス等）
実技試験実施 ロボット	各校にあるロボットを使用
受験手数料	【一般】 学科試験 5,000 円（税込） 実技試験 9,800 円（税込） 【Sier 協会会員企業】 学科試験 3,000 円（税込） 実技試験 8,800 円（税込） 【学生・生徒】 学科試験 2,000 円（税込） 実技試験 6,800 円（税込） ※学科試験不合格の場合も、実技試験を受験することが可能です。 ※学科試験、実技試験のどちらか一方に合格している場合、試験後 1 年間は合格した科目は試験免除となります。 ※試験料は請求書による振込またはカード払い。

2. 2 試験免除

学科試験	過去 1 年間に S I 検定新 3 級の学科試験に合格した方。
実技試験	過去 1 年間に S I 検定新 3 級の実技試験に合格した方。

2. 3 受験申込みから最終合格までの流れ



3 申込み内容の変更、取消、受験票の送付

3. 1 申込み内容の変更

申込み内容、受験票の記載内容等に変更がある場合は、試験日の 1 週間前までに検定試験事務局にメール（sier@jarsia.jp）にて申し出てください。

3. 2 申込みの取消

受験申込み後、やむを得ない事情で申込みを取り消す場合は、下記の期日までに検定試験事務局にメール（sier@jarsia.jp）にて申し出てください。

申込取消期限	学科試験	試験日の 1 週間前
	実技試験	試験日の 1 週間前

3. 3 受験票の送付

検定試験事務局は、受験申込みについて正式に受理した後、受験票を下記発送予定日にご登録いただいているメールアドレスに送付します。

受験票が届かない場合、速やかに検定試験事務局までご連絡ください。

(sier@jarsia.jp、TEL:03-6453-0131)。

受験票発送	試験日の 1 週間前を予定
-------	---------------

4 受験上の注意事項

4. 1 受験上の注意事項

(1) 集合時刻と遅刻の扱い

試験当日は注意事項の説明等を行いますので、下記の時刻までに必ず着席してください。

- ・学科試験：各校指定の時刻まで
- ・実技試験：各校指定の待機室着席時刻まで

いずれの試験も試験開始時刻を過ぎたら受験できません。交通機関の事故、会場内の広さなどで予想以上に時間がかかることがあります。時間には十分余裕をみて来場してください。公共交通機関の遅れなど不可抗力により遅刻となる場合には、受験票記載の当日緊急連絡先までご連絡ください。

(2) 本人確認

試験当日は本人確認を行います。学生証・生徒手帳など本人写真のある公的な証明書をお持ちください。

(3) 試験中の注意事項

- ① 携帯電話等の通信機器は、試験会場内では必ず電源とアラーム設定を切ってください。
- ② 指定された席以外で受験すると欠席扱い又は失格となります。
- ③ 試験室内での写真撮影は禁止です。
- ④ 試験中は係員の指示に従ってください。指示に従わないとき又は不正行為等があると認められるときは、退席（失格）していただきます。特に、試験終了の合図後に解答や作業を続けていると不正行為となり失格になります。

(4) 試験問題

4. 1 試験問題は持ち帰ることができません。

4. 2 試験会場で使用できる用具

学科試験	・筆記用具 ・時計（電卓機能、通信機能をもつもの、アラームなど音がでるものは不可） ・眼鏡、ルーペ
実技試験	・筆記用具 ・時計（電卓機能、通信機能をもつもの、アラームなど音がでるものは不可） ・眼鏡、ルーペ ※テキスト、メモ等は一切持ち込むことはできません。

	※服装は動きやすい長袖（薄くても可、袖口はボタン等で留められるもの）、長ズボンを着用してください。 ※靴は安全靴・運動靴などをご準備ください。 ※半袖・半ズボン・サンダル等安全ではない服装での受験はできません。 ※ヘルメットは必ず着用してください。 ※アクセサリー類は受験時には外してください。
--	--

5 試験結果の発表

学科試験及び技能試験の試験結果の発表予定日、試験結果通知メール発送予定日は、次のとおりです。ロボット S I 検定サイト（<https://www.si-kentei.com/>）でも合格者受験番号を確認することができます（お知らせ一覧に掲載予定）。

試験結果発表予定日	試験実施日から 1 週間後別途
-----------	-----------------

【お問い合わせ先】

ロボット S I 検定事務局（日本ロボットシステムインテグレータ協会内）

〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号 機械振興会館 B108 号室

TEL : 03(6453)0131 | FAX : 03(6453)0132 | MAIL : sier@jarsia.jp

<https://www.si-kentei.com>